ご苦労様でした 勇退される議員

佐藤峯夫 議員

田口喜義 議員

情熱に燃え、議員になった。議会運営や予算の見方、眼の付け所が間違っているとせっかくの見識や抱負が生かされない。

住民の期待にそいたいと思い続けた20年間でした。

藤原助一 議員

仙北市の発展と皆様が安心して暮らす町づくりの実現の為頑張って参りました。

旧田沢湖議会から仙北市議会議員併せて都合20年の長きに亘り仙北市発展に貢献して頂いたところであります。

ありがとうございました。

佐藤直樹 議員

平成の大合併、仙北市の誕生、議会改革、激動の10年間でした。体調を崩し議員活動にピリオドをうつ事にしました。これまで多くの方々にご支援を頂き感謝いたします。

田邉 浩之副市長退任

平成24年7月1日、当市副市長として就任されました。

現在まで1年と9ケ月行政に寄与され市の発展に尽力されました。2月定例会の最終日3月12日に議場にて退任の挨拶をされました。

ありがとうございました。

今後は農林水産省へ戻る予定。

（八柳良太郎 記）

人事案件

○仙北市教育委員会委員 再任

熊谷　徹 氏（角館町岩瀬）任期26年4月1日～30年3月31日

無記名投票の結果、賛成15反対5で同意された

○監査委員 再任

戸澤　正隆 氏（角館町山谷川崎高野）任期平成26年5月9日～30年5月8日

○人権擁護委員 新任

茂木　一代 氏（角館町小勝田中川原）任期平成26年7月1日～29年6月30日

訂正とおわび

議会だより第33号において感謝状贈呈議員の名前が間違っておりましたので訂正すると同時に、議案の賛否表に「真崎寿浩」議員の賛否が掲載されなかったことに対しお詫び申しあげます。

正　佐藤峯夫

誤　佐藤峯男

議案第105号 平成24年度 仙北市一般会計決算…賛成

議案131号 平成25年度 仙北市一般会計補正予算…賛成

議員提出議案第17号 市立保育園・幼稚園のあり方に関する決議…賛成

市長の統轄責務の徹底を求める決議

田沢財産区管理委員の「任期の失念」、および度重なる「議案の誤り」については、市長の統轄責任者としての注意力の欠如と指摘せざるを得ない。

市長は、今一度、自らの姿勢を正し、地方自治法第147条及び第148条にのっとり、部下職員の指導監督の強化徹底に努めなければならない。

よって、本市議会は、統轄責任者としての市長に対し、以下の徹底を強く求める。

1　地方公務員法に定める職務に専念する義務の徹底。

2　管理職員による管理監督の徹底。

3　業務遂行にあたり、二重三重の確認体制の徹底。

以上、決議する

平成26年2月18日
仙北市議会

編集後記

決断

本議会の「名議長」と言われている佐藤峯夫議員が引退されることになった。

2月定例会の打ち上げの3月12日議会主催の交換会時、退職議員の挨拶、幹部職員の挨拶、議長挨拶も終え、一通りのセレモニーが終わったあと引退の気持ちを表明したのである。

その引き際の決断には皆唖然とした。

議長は主導した「議会改革」を組織的に丁寧に進めてきた。

議会は行政の下請け機関にあらず、政策を掲げてこそ二元代表制のめざす道であることを力説した。議長にとってはまだ道半ばであったに違いない。

議会だよりの新聞は9人の議員が編集・発行の全てを受け持ってそれぞれ頑張ってもらったが間違いもあった。

市民の皆様にはこの2年間さまざまなご指摘を頂きながらご愛読を頂き誠にありがとうございました。

（八柳良太郎 記）